

地域とつながる学習



中学部 総合的な学習の時間 「レッツ！エンジョイ！正月遊び！」

1月20日(月)、総合的な学習の時間に、池内地域の方々とお正月遊びで交流しました。今年度は、「スナッグゴルフ」、舞鶴で考案された軽スポーツ「舞パック」での交流に続いて3回目の交流でした。

当日は、池内地域から10名の方々が来校され、会場には竹とんぼやコマ、羽子板など今では目にすることが少なくなった昔の遊び道具などを準備していただきました。生徒たちは5つのコーナー(コマ回し、羽根つき、福笑い、けん玉、竹とんぼ)に分かれ、興味深そうに地域の方々から使い方や遊び方を教えてもらい、すべてのコーナーを巡りながら一緒に体験しました。

中でも、紐を使って回転させる「糸巻きゴマ」は達人レベルで、自由自在に回したり、コマ同士をぶつけて競わせたりなどの楽しい遊び方を教えていただきました。また、けん玉や竹とんぼもすごく上手で、教えていただいたようにまねをして、夢中になって遊びました。

福笑いでは、「笑う門には福来る」のことわざがあるように、完成したユニークな顔を見て、みんなで笑ったり、驚いたり、ワイワイと盛り上がりました。

生徒たちは、「やったことのない遊びもあったけど、教えてもらってできるようになった。」などと感想を話していました。地域の方も「みんな一生懸命遊んでくれて、参加している私たちも楽しくなりました。」などと話されていました。教えていただいたり、質問したりする中で、コミュニケーションを育むよい機会となりました。

今後も、地域の方々とのつながりを大切に、生徒たちにとっても地域の皆様にとっても豊かな関わりがどんどん広がるよう、地域とつながる学習を積み重ねていきます。

